

令和6年度 校長あいさつ



校長の瀧沢葉子（たきざわようこ）と申します。

学校教育目標は、「ともに学び 明日をつくる」です。

「ともに学び」には、学校生活の中で相手を思いやり、好奇心をもって進んで学んだり、協力して活動したりする経験を通して、豊かな人間性と確かな学力を備えた児童に育ってほしいという思いが込められています。

また、「明日をつくる」には、変化の激しい社会においても、自分の夢をもち、多様性を尊重しながら、未来を切り開いていこうとする意欲をもった児童に育ってほしいという思いが込められています。また、校歌にある「ひとりひとりに明日の歌（作詞：宮沢章二）」の思いも重ねています。

今年度の学校経営方針は、「社会の変化に対応した教育に挑戦し、学校・家庭・地域のつながりの中で児童を豊かに育みます」といたしました。これまで大切にしてきた普遍的な教育とともに、これらの社会変化に対応した教育にも挑戦していきます。

児童数は、4月1日現在、1年生106名を迎え、総児童数693名、学級数は通常学級20学級（1・2・3・6学年は各3学級、4・5学年は各4学級）、特別支援学級（ひまわり学級）4学級の合計24学級です。

小学校の学童期は、基本的な生活習慣や学習習慣、人との関わりなどの社会性の基礎を身に付ける、大切な時期です。

大石北小の子供たちが、元気に学校に通い、多くの人との関わりの中でたくましく成長することができるよう、また、保護者、地域の皆様に信頼され、児童が生き生きと学ぶコミュニティ・スクールとなるよう、全力で取り組んでまいります。

保護者・地域の皆様には、本校教育活動に御理解・御協力をいただきますようお願いいたします。